

特殊なファイル拡張子

ご存知でしたか? ... TNT には少数ですが、特殊な処理でのみ使われるファイル拡張子があります。

これらの拡張子は使用頻度が少ないファイル形式なので、ユーザはほとんど見ることはありません。

ファイル拡張子	説明
GPS	TNT 製品で使う GPS ログファイル
PRM	「レーダを傾斜から地上へ (Radar Slant to Ground)」変換のパラメタファイル
DST	Priroda のレンズ補正 (Lens Correction) で写真測量の歪み値 (半径 / 歪みの組み合わせ) の指定に使用されます
ARR	「主成分分析 (Principal Components)」処理によって直接入力あるいは生成される値の配列で、ユーザ定義によるラスタの線形結合についての係数を提供します
RPT	データベースのレポートファイル
TBF	主に後で設定や実行するプリントジョブに使われるバッチファイル
USR	個別のユーザ情報、例えばユーザ定義のツールバーやカラーマップ
CST	TNTAtlas のアセンブリウィザードによるユーザのカスタマイズ設定から作られる TNTAtlas/X のカスタマイズ設定
PRF,P1	TNTmips の印刷ドライバで作成されるペアのファイル。プリンターポートに直接コピー可能
OF	True Type フォントのサポートが出る前に TNT 製品で使うために作られたアウトラインフォント
TKP	スタンドアロンのアプリケーションとして使われる埋め込みデータを持つ SML スクリプトの特殊な形式
GPT	RVC 形式ではなく、テキスト形式で保存されたグループ
LTT(LYT)	RVC 形式ではなく、テキスト形式で保存されたレイアウト (古いフォーマット)
TPL	RVC 形式ではなく、テキスト形式で保存されたテンプレート
SYM	RVC 形式ではなく、テキスト形式で保存されたシンボル

さらに知りたいことがあれば...



下記より、Basic System Operation と Process の章をご覧ください

オンラインリファレンスマニュアル

